

企画書（案）

事業名：わーどダンスフェスティバル in TOSHIMA 2018

～『ダンスで繋ごう世界と豊島』～

開催日時：2018年11月10日（土） 12時～16時

開催場所：豊島区立南池袋公園（住所：東京都豊島区南池袋2丁目22-1）

※雨天時：南長崎スポーツセンター

主催団体：わーどダンスフェスティバル実行委員会

後援：豊島区（予定）

協力：NPO 法人としまユネスコ協会、NPO 法人 Fam、NPO 法人ムジカフォンテ、

※五十音順 公益社団法人 東京青年会議所豊島区委員会、国際交流のおみこしを担ぐ会、

国際親善ダンス協会、佐藤ダンススクール、STARS DANCE STUDIO、

ダンスホールスターダスト、豊島区日中友好協会

参加予定数：出場者：200名（1チーム 約10名×15チーム+プロダンサー）

来場者：1,000名

出演者内訳：プロソシアルダンサー

ジュニアソシアルダンサー（3～17歳）

アマチュアソシアルダンサー（一般層18歳～59歳）

アマチュアソシアルダンサー（シニア層60歳以上）、

車椅子ダンサー

ブラインドダンサー

○社会背景：

豊島区が掲げている「国際アート・カルチャー都市」は、誰もが安全・安心に文化を享受し合えるまちづくり、世界を魅了し、人々が集まり、賑わいと活力にあふれた豊島区を目指しています。また、2019年度には、東アジア文化都市として現代の芸術文化や伝統文化、また多彩な生活文化に関連する様々な文化芸術イベント等で豊島区のまちの魅力を世界に向けて発信する絶好の機会になります。ここで、まちの魅力の一つとして豊島区のソシアルダンス文化を掲げます。現在、豊島区内にはソシアルダンス教室が21教室あり、これは日本国内第一位の数になります。

さらに、その中には元全日本チャンピオン・現全日本チャンピオン・元中国チャンピオンと多数のチャンピオンが在籍しております。まさに、日本一ソシアルダンスが盛んな都市といえ、豊島区の大きな魅力といえます。

わーどダンスフェスティバル実行委員会は、国際アート・カルチャー都市の理念であります「まち全体が舞台の誰もが主役になれる劇場都市の実現」に賛同し、ソシアルダンス文化を中心に我々にしか出来ない文化で豊島区の魅力発信に貢献したいと考えています。

○目的：

多国籍・異年代・異文化が混在する豊島区で国際アート・カルチャーの一環としてソシアルダンスを通じて国際交流を行う事で、豊島区民の国際交流に対する相互理解を図る事を目的とする。

○目的の補足：

ソシアルダンスは、古来ヨーロッパの民衆の中で踊られており、近年では世界50か国、国籍

問わず老若男女が踊れる文化でありダンススポーツの一つである。豊島区は、日本全国の中で最も多くのソーシャルダンス教室が存在します。そこで、豊島区におけるソーシャルダンス文化を通して豊島区民に対して国際交流の機会の提供する事で、国際交流に対する相互理解にキッカケとなればと考えています。

○企画内容：

- 1 プロフェッショナルソーシャルダンスショー プロソーシャルダンサーによるショータイム
- 2 チーム別ダンス披露 (約 15 チーム) アマ・プロ混在で踊ります
親子チーム・ジュニアチーム・シニアチームなど
各教室チーム毎に工夫を凝らして催します
- 3 車椅子ダンス・ブラインドダンス 車椅子ダンサー、ブラインドダンサーによる演技
その他障害を持つ方々の出演も募集
- 4 来場者全員参加ダンス 年齢・国籍・障害問わず全員が一体となって踊る。
出場者・観覧者全ての人にその場で簡単な振り付けを行い、全員で一斉に踊る

○当日のスケジュール

- 12:00 開始
入場行進、オープニングダンス
主催者及び来賓挨拶
- 13:00 チーム別ダンス披露①
車椅子ダンス・ブラインドダンス
- 14:00 来場者全員参加ダンス①
チーム別ダンス披露②
- 15:00 プロフェッショナルソーシャルダンスショー
来場者全員参加ダンス②
- 16:00 閉会

○今後の展開：

テーマ “ダンスで繋ごう 世界と豊島”

2019 年 『参加団体の拡大』

- ・当年は、「東アジア文化都市」の開催年であり芸術文化としての当フェスティバルを開催することによって、豊島区から国際アートカルチャー都市の理念を世界に発信する。
- ・1 回目事業に興味を持った全国各地からのソーシャルダンス教室に参加してもらう。
また、海外参加者、池袋周辺の各種諸団体などの参加に力を入れる。

2020 年 『イベント規模の拡大・パレードプログラム』

- ・東京オリンピック・パラリンピック開催年であり、スポーツとしてのダンスをアピールし、豊島区を訪れる多数の海外からの来場者に豊島の魅力を伝える。
- ・新たに池袋に完成する4つの公園での開催を目指し、4つの地域の特色を掴んだ演出をすることによって、豊島区の多色的な文化を発信する。

- ・池袋に新設される新複合商業施設「ハレザ(Hareza)池袋」前の公園にて、ナイトカルチャー/アフターカルチャーとして踊りを楽しんでもらう。

2021年 『イベント規模の拡大・パレードプログラム』

- ・イベントをパレード化し、より多くの人を巻きこんでの開催を目標とする
- ・他ジャンルダンス団体の参加

以上